

みんな 笑顔で あったかす

No.792

広報

たかす

2017. SEP

9



きらびやかな仮装で舞い踊る
中央豊年祭り（8月20日）

新しい農業（下）

先月は、基盤整備と見える化の技術について紹介してきました。今月はその続編として、GPS技術、直播栽培、ドローン技術の紹介をします。新たな技術によって作業の効率化や担い手不足の解消を目指す鷹栖町の農業を取材しました。

GPS技術で労力削減

人工衛星によって位置情報を把握できるGPS機能は、スマートフォンやカーナビゲーション（カーナビ）など、私たちの身のまわりに数多く利用されています。

近年、GPSの機能は農業分野にも採用されトラクターの操縦などに活用する取組みがなされています。

あさひかわ農協がGPS技術の導入を本格的に始めたのは、平成28年度から。28年4月に基地局を旭川市の旭正・永山の2地区に建設しました。

画面を見ながら操作する「ガイドダンスシステム」は、基地局までの距離にもよりますが、最大6cm、通常2〜3cm程度の誤差で運行が可能です。

直進のみ可能な「自動操舵」は、圃場の端へ来た時にハンドルを切る以外は自動で運行ができるので、農業経営者自身が操縦しなくても、少し慣れた人なら操

縦が可能なので、自動操舵をする傍らで、経営者はまた別の仕事を行うといった『労働力の分散』や、『省力化』が望めます。

その反面、本体と自動操舵用のハンドルなど、導入するためには約300万円ほどコストがかかってしまう点や、導入したとしても、生産性が大きく向上するわけではない点などの課題があり、一般的な普及には至っていません。

ただ、導入している農業経営者からは、「除草剤が適した時期に播ける」、「導入してかなり省力化できました」といった声も上がっています。近い将来、安価に導入できるようになれば、作業の効率化をするための手段のひとつとして有効であると期待されています。

目次

CONTENTS



【2】

2 特集 新しい農業（下）

4 地域に貢献ヴォレアス北海道

5 たかすで発掘魅力人

6 鷹栖っ子の活躍

8 アレックスさんコラム 町長コラム

9 地域おこし協力隊 あったかスポットめぐり

10 鷹栖熱夏フェスタ2017

12 たかすホッとニュース

14 9・10月のイベント情報 はびねすはっぴー通信

15 今月のお知らせ

すくすくアイドル
窓口から
人の動き
いきいきわいわいカレンダー
それいけあったかすくん

ちよくほん 直播栽培の導入

田植えは、一般的に田植えを行う前にビニールハウスで育苗を行い圃場に移植しますが、近年、直接種もみを植えつける技術に注目が集まっています。

直播とは、育苗期間を省略し、種もみの状態で水田に播く稲作方法です。農業が北海道にもたらされてから、昭和5年ごろまでは主流でしたが、収量が不安定なため、現在の方式に定着しました。

北野地区で農業を営む舟根禎さんも、直播栽培を導入しています。21畝ある田んぼのうち、4畝が直播栽培です。「直播をしているのは、育苗のハウスを取り壊したことで、将来を見越してのこと」と舟根さん。今後、ご自身が年を重ねていく中で、育苗だけでは農作業が追いつかなくなる可能性がります。人材確保も難しくなっている今、できるだけ労働の省力化を図ってのことでした。

育苗にかける時間がなくなったことで、麦刈りのオペレーターに出るなど、他の作業も行っています。

舟根さんは「直播栽培を行っている田んぼでは、2畝ずつ違う方法の直播を行っています。どちらの方法が適しているか模索中。除草剤を散布する時期など新たな課題もあったので来年に生かしたいです」と話してくれました。

また、「担い手が減少し、1人当たりの作付面積が増えていく中で、直播栽培を導入する農家は増えていくのではないかと舟根さんは考えています。

直播に適した品種が少なくことや雑草が生えやすいことなど課題もありますが、導入によるコスト削減、省力化に期待がもてます。

これからの農業

生育状況を把握する手段として、ドローンで上空から圃場を撮影する方法があります。葉の色のつき方や草丈などから生育の差を場所ごとに判断し、追肥するかどうかを決める方法です。

先に紹介した舟根さん宅では試験的に、農業改良普及センターによるドローンを活用した植生調査を実施しています。ドローンには3台のカメラが搭載されており、生育の遅れが見られる部分に追肥を行っています。同センターの近藤均専門普及指導員は「直播で長年の課題となっている生育の不安定さを解決する手法

の確立がねらい」と話してくれました。

ドローンには他にも、人が立ち入ることができないような山林で農作物に危害を加える鳥獣の生態を観察して鳥獣被害の減少に役立てるなど、活用方法は数多くあります。

先月号でお伝えしましたが、これらの新技術が導入されているのは、まだまだ少数であり、今後発展の余地があります。

鷹栖町農業が今後さらに活性化していくためにも、作業の効率化を図り、生産者やJAたいせつ、JAあさひかわ、農業改良普及センターといった関係機関が共通認識を持つことで農業を守るにつながります。これからの鷹栖町農業の大きな補助として、技術導入が役立てられています。



▲ドローン
(一般社団法人セキュアドローン協議会提供)



地域に貢献 ヴォレアス北海道

8月6日(日)に、「たかす熱夏フェスタ2017」のオープニングでは、ヴォレアス北海道の選手と、前日に旭川市でエキシビジョンマッチを行った「ドラゴンチーム香港」の選手が登壇。ヴォレアス北海道の選手たちはその後、もちまきを商工会とともにを行いました。

11月18・19日に町総合体育館で行われるV・チャレンジリーグIIの試合は、チーム発足後初の公式戦となります。町民の方の観戦が優遇される予定で、今後の活躍に期待が集まります。

町のスポーツ振興に期待

町及び町農業振興公社と、スポーツの推進、教育、広報などさまざまな分野での活動の充実、地域社会の発展などを目的に包括協定を結んだプロバレーボールチームの『ヴォレアス北海道』が、いよいよ本格的に始まりました。

ここでは、スポーツを通じて町内で躍動するヴォレアス北海道をご紹介します。

総合体育館で公開練習を実施

7月27日(木)には、8月に行われた「ドラゴンチーム香港」との試合に向けた公開練習が町総合体育館で行われ、町内外から100名以上の観客が練習を見学。間近で練習する選手たちの姿やプレーに、目を輝かせていました。



鷹栖中学校でバレーの指導

8月8日(火)には、鷹栖中学校で、ヴォレアス北海道の古田史郎主将と、副主将の加藤伊織選手によるバレーボール部への指導が開始されました。練習に参加した部員21名は、プロのバレーボールプレイヤーの指導に、熱心に耳を傾けていました。



包括協定の主な内容

【ヴォレアス北海道】

- ・小・中学生を対象にしたスポーツ教室の開催
- ・スポーツの普及・競技力の向上
- ・トップアスリートやコーチを学校や地域等へ派遣
- ・トマトジュース「オオカミの桃」のPR

【鷹栖町】

- ・ヴォレアス北海道の活動場所を提供

【農業振興公社】

- ・トマトジュース「オオカミの桃」の提供

わかりやすい指導



鷹栖中学校バレーボール部 部長 松原明日花さん

私たちバレー部は、毎週火・木曜日に総合体育館で行われているヴォレアス北海道の練習の見学をしています。

先日は部活動も指導いただきました。説明がとてもわかりやすかったです。普段はやらない内容だったので、練習に取り入れて、少しずつでも自分たちのものにしていきます。また教えていただくのが楽しみです！

チームとしてはまだ弱いけれど、ヴォレアス北海道のように、色んな人に応援されるチームを目指していきたいです。

憧れのプロチームが身近にいて、さらに練習を教えてもらえる貴重な環境に感謝して、元気よく、あいさつをしつかりするチームとして頑張っていきたいです。

たかすで 発掘 魅惑



本間 ミエさん

(北野東5条3丁目)

「藤の花が、今年はいくつ
ついたかを数えるのが好きで
ね」。自宅の畑にある藤の木
を見やるその優しい瞳には、
かつて、東京の地が火の海と
なった光景が写しだされたこ
ともあります。

戦時中、東京都から疎開し
て鷹栖村へと入植された本間
ミエさんをご紹介します。

夢を抱いて鷹栖村へ

本間ミエさん(94)は、
数え年で23歳のとき、昭和
20年8月8日に東京都から
鷹栖村へ入植しました。そ
れは、終戦のちょうど1週
間前でした。

戦時中、ミエさんの夫の
九二男さんは、カメラなど
のレンズを取り扱う会社に
勤める会社員でした。

当時は日本全体が食糧難
の時代で東京も然り。「当
時は食堂に行くといつても
人が並んでいた。出てくる
ものといえば、ほとんど水
ばかりのおかゆに、さつま
いもや大根の葉を少し混ぜ
た質素なもの。それでも並
んだ人全員には当たりませ
んでした」と当時の食事を
語る本間さん。

自宅では、かぼちゃの雄
花を味噌汁に入れ、たまご
の味噌汁だと思って食べて
いたこともありました。そ
のような経験もあり、自分
たちでお米を作り、お腹一
杯食べたいという思いを抱
いての疎開だったといいま
す。

難しい農業

国によって疎開が推奨さ
れていた時代に、18戸がま
とまって鷹栖村に疎開をし
ました。「北海道に移り住
めば土地や、労働力となる
馬をもらえると聞いていま
したが、戦後の混乱の中で
話はうやむやに。こんなこ
となら移り住まなければよ

かった」と当時は思ったそ
うです。

こうして、農業の知識や
労働力がない中、本間さん
たちの農業生活は始まりま
した。

「田んぼの状態も悪く、
草だらけ。収穫のときも、
線香のような稲が少し生え
ている…。畑もやっついてい
ましたが、野菜の生育は悪く、
じゃがいもなんてたまご大
になったものだけをとって、
あとは土に埋め直す。そん
な状態でしたよ」。入植し
たばかりの本間さんたちは、
何日もお米を食べられない
ことが幾度もありました。
このように、最初の収穫
は、本間さん一家が憧れて
いた米の収穫とはほど遠い
ものだったそうです。

あんなのいじ

終戦後2〜3年のうちに、
魚屋や八百屋を営んでいた
人たちは本州へと帰ってい
きました。本間さん一家
はひたむきに農業を続けま
した。

あるとき、幼い子を背負

った女性が、寒い雪道を歩
いて訪問してきたといいま
す。「米を分けてほしいと
言われたけど、その時は私
たちも生きていくのがやっ
と。苦しい思いで分けてあ
げられなかったけれど、し
よぼしよぼと歩く後ろ姿が
自分と重なって涙が出たの
が今でも忘れられません」。

今はなんでも揃う便利な
時代。簡単に食べ物を捨て
てしまう時代です。「てん
菜から糖をしぼったカス
を干したのや、とろろ昆布
を刻んだもの。とにかく食
べられるものならなんでも
食べました」と振り返りま
す。「なんでも捨ててしま
うのが信じられない。食べ
物を作った人はどんな気持
ちで作っただろう」と語気
を強めていました。

戦前戦後の貴重な体験を
語ってくださいました本間さん
の言葉は、現代でも大切に
しなければいけないと、改
めて実感させてくれました。

鷹栖っ子の活躍をご紹介します!

第11回全国高校生大作書道展 最高峰の文部科学大臣賞受賞



上西 亜美さん
(旭川龍谷高校3年)

第11回全国高校生大作書道展(公益財団法人 独立書人団主催)で、上西亜美さん(旭川龍谷高校3年)が最高賞である、文部科学大臣賞を受賞しました。

上西さんは、小学2年生のときに祖父の勧めで書道を習い始めました。

今回の受賞は、顧問の先生から一報を受けて「教室に入って来た先生がすごく慌てていて。全国1位と聞いて、私もまさかと思いましたが」とその時の様子を振り返ります。いつも作っている大きさと違い、縦180cm×横240cmという大きな紙面の中いっばいに、縮こまらないよう最大限の力を表現できたといいます。

全国の高校48校から全255点の応募があり、見事その頂点に輝いた上西さん。今後の目標は、高文連や書の甲子園で上位の賞を獲得すること。夏休み期間は、これからの大会などに向けて、早い時には午前8時から午後8時まで高校へ行き、作品づくりに専念。「今回の受賞を励みにさらなる高みを目指したい」と目を輝かせていました。

第12回北海道高等学校力又ー 選手権大会(南富良野町) 女子カヤック1人乗り 2種目で優勝



照井 咲頼さん
(南富良野高校1年)

6月2日に南富良野町で行われた全国大会の予選で女子カヤック1人乗りの200m・500mの2種目で優勝を果たした照井選手。8月7日〜10日に山形県西川町で行われた全国高等学校総合体育大会の女子カヤック1人乗り500m競技で全国4位という好成績を収めました。

3月に鷹栖中学校を卒業した照井選手は、春からカヌー競技の強豪校である南富良野高校へと進学。カヌー部に所属し、毎日の練習に打ち込んでいます。「大会前はフォームの練習に重点を置いていた」と話す照井選手は、顧問の先生も認めるほど、全国でも引けを取らないまでに仕上がっていました。予選と準決勝を勝ち上がって迎えた決勝では、3位の選手とはわずかに1秒差で4位という結果に。「高校で初出場の大会にしてはできたと思う」と語る照井選手は、全国大会で早い選手の漕ぎ方を見て自分のものにするために練習に励んでいます。



第21回大和ユニフォーム旗争奪少年
野球大会 準優勝

7月27日〜29日まで行われ、全47チームが出場した第21回大和ユニフォーム旗争奪少年野球大会で、鷹栖野球年団が準優勝に輝きました。

杓村啓太主将(鷹栖小6年)は「みんなが練習のときと同じように試合ができた」と決勝まで勝ち進めたことを話してくれました。決勝では、近文レッドライナーズに四回で先制点を取られるも七回で1点を返し同点に。しかし、その後サヨナラの1対2で惜しくも敗れました。

9月となり、今シーズンも残すところあとわずか。杓村主将は「あと少ししか少年団でプレーする機会がないので、1回でも多く勝てるように練習を頑張りたい」と意気込みを話してくれました。

第62回北海道吹奏楽コンクール

旭川地区予選

町内の小・中学校

の部と
一般小編成で
金賞



▲鷹栖小学校スクールバンド

▲鷹栖中学校吹奏楽部

▶たかす吹奏楽団



8月5日・6日に旭

川市民文化会館で行われた第62回北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選で、町内から出場した全ての団体が金賞受賞を果たしました。3団体同時で金賞を受賞するのは昨年に引き続き2度目の快挙。

たかす吹奏楽団で指揮者を務める本間幸治さんは「それぞれの部で1チームずつのみの参加での全チーム金賞は、全道でも珍しいと思う。非常に嬉しい」と話してくれました。

戸鷹栖小スクールバンド

「みんなが集中して一生懸命練習をしたことが金賞受賞につながった」と話す増田ひより部長（6年）は、日々の生活でも規律を守り下級生の手本となるように努めました。9月23日に行われる北海道小学校バンドフェスティバル（苫小牧）でまだ見ぬ金賞受賞を目指し、チーム一丸で練習に励んでいます。

戸鷹栖中学校吹奏楽部

部員34名を束ねる、部長の富宅遙菜さんは「難しい曲だったけど、一人ひとりが練習を重ねるとまることができた」といいます。目標の全道大会出場にはあと一歩及びませんでした。9月23日（土）にたかすメロディーホールで行われるラストコンサートで最高の演奏ができるように、気持ちを新たに練習に励んでいます。

たかす吹奏楽団

昨年のコンクール初出場初全道に続き2年連続で全道大会出場権を手にしました。福井和成団長は「演奏は満足いくものではなかったものの、年々うまくなっている。全道では去年よりいい賞をとれば」と話してくれました。北海道吹奏楽コンクールは9月3日に札幌市で行われました。

Jingerrri!



外国語指導助手
アレックスさん

Jingerrri (ジンゲリ) は、ゴールドコーストのアボリジニのあいさつで、こんにちはという意味です。

皆さん、ジンゲリ!

夏休み中、両親が初めての日本旅行に来ました!旅の前半は、東京、京都、奈良を親子で観光。ディズニーランドに渋谷のスクランブル交差点とハチ公、奈良公園の鹿に大興奮したのが母。伏見稲荷大社の鳥居と東寺五重塔の迫力に魅了されていたのが父。嵐山モンキーパークまではかなりの距離を歩くこととなり、とっても疲れましたが、沢山の猿と京都の景色が一望できたので歩いた甲斐がありました。また、大都会東京と古都京都の全く違う雰囲気親子で楽しむことができ、本当に良かったです。

両親を連れ鷹栖町に戻ってからは、近くの色々な場所に行きました。上川アイスパビリオンでの氷点下20度体験や北竜のひまわり、ロープウェイで黒岳に登ったりもしました。美瑛、富良野の綺麗に咲くお花ももちろんですが、両親は目に入る農家さんの田畑の綺麗さ、しっかり手入れされた皆さんの家庭菜園にとっても感心し、オーストラリアの家庭菜園でも真似出来ることはないかと眺めながらドライブやお散歩も楽しんでいました。

熱夏フェスタを両親と楽しむことも出来ました。私と母は浴衣、父は甚平を着て会場を歩いて回ったり、町民の皆さんと触れ合うことも出来ました。間近で花火を見る機会がほぼ無い私たちにとって、熱夏フェスタの花火は最高に素敵で、両親初の日本旅行を締めくく

るには完璧な夜となりました。

お昼に担当していた、私のテントにも沢山の人が来てくれました。皆さん、ありがとうございました!

鷹栖の花火ほど近くでは見ませんが、ゴールドコーストでも毎年「シーファイヤー」という花火のイベントがあります。海から打ち上がる花火やジェットスキーショーを観客はビーチから楽しめます。今年は、ロンドン、北京オリンピックのセレモニーを担当したそれぞれの国の花火師が花火対決!で盛り上げてくれました。



熱夏フェスタの花火、とっても近かったです!

今日のオージーイングリッシュ (オーストラリアの英語)

Good on ya! (グドオンヤ) = やったね!おめでとう! 凄い!など、称える一言
A: テストで100点とったよ!
B: Good on ya! (凄いじゃない!!)

熱夏フェスタの花火

鷹栖町で最大のイベントである「熱夏フェスタ2017」が8月5日、6日に開催され、恵まれた天候のなか、2日間で町内外から延べ9千人を超えるお客様で賑わいました。

実行委員会主催で町民手づくりのお祭りとして企画・運営され、今年で23回目を迎えました。芸能人のステージが主役のお祭りではなく、ステージやイベント、食べ物屋台も、町民や町内団体が中心であることが、町の自慢です。

来場された方からも「鷹栖の あったかすな おもてなし」にたくさんのお褒めの言葉を賜り、現在の形態になるまでの土台を築き、今なお支えていただいている役員みなさんに感謝いたします。

毎年、私も本部テント辺りに長時間いるので、懐か

あったかす発 北の大地から

鷹栖町長 谷寿男



しい顔の方に声を掛けていただくことも多く、また子どもたちが成長して「ふるさと鷹栖」に戻ってきてくれることが何より嬉しい時間です。

今年も無事に祭りのフィナーレを飾る「打ち上げ花火」を最後まで見上げ、テントに戻る途中で、ある実行委員さんが「例年だと花火の場所取りをして、テントを立てたままで見ている人もいて、後ろから見ると、邪魔になっていたので、今年は花火の前にみんながテントをたたくてくれたから、花火がきれいに見えませんでしたね」と話された。

続けて「こちらからお願ひもなかったのに」の言葉に、実行委員さんたちの「あったかすな気持ち」が皆さんにも通じたのだなと感じ、思わず微笑んでいました。

地域おこし協力隊の活動記

～四季の里勤務 宮井康平協力隊員～

仕事にも慣れてきました

7月から農産加工センター四季の里に勤務している宮井です。主に特産品の開発・研究、四季の里の管理・運営及び加工指導・補助に関する業務を行っています。

7月は、機械の使い方を覚えることを兼ねて、豆腐やレトルトのトウモロコシなどいろいろな食品を作ることに。なんでも加工できるんだーと感動しました。また、四季の里では一度にたくさん加工ができるので、おすそわけの楽しさを味わえました。

新たな味覚を求めて

ハスカップを塩漬けすると梅干しのような食品ができるので教えてもらい、挑戦！ハスカップに対し、5%の塩で漬けてみたのですが、少し酸味が強くなってしまうました…。今度は塩

漬け前に砂糖を加えて再挑戦したいです。

8月はトマト盛りだくさん

8月に入り、トマトジュース加工が本格的に始まりました。加工の早い日は午前6時30分に出勤して、トマトジュース加工の補助に入っていました。

トマトジュース加工のときに出るトマトの残さ（ペー스트）を保存していて、何かに使えないかと模索中です。何か素敵なアイデアをお持ちの方は教えていただけると嬉しいです。

今後やってみたいこと

8月が明けたら発酵食品の加工に挑戦していきたいと考えています。

とても参考になる本が見つかったので、時期をみて作っていきます。

今注目しているのがザワークラウト。ドイツで愛されているキャベツを乳酸発酵させた漬けものことで、現地では炒めて料理に使用することもあるのだから、漬けものを炒めるといのが面白いと思います。

四季の里で加工補助などを行っていますので、来られた際にはぜひ声をかけてください。



▲8月はトマトジュース加工の補助をさせていただきました！

(株)青木ファーム

(11線11号)

☎59-3070



▲取締役の青木秀晃さんは、北海道を愛するいい男の称号「エゾメングランプリ」受賞者。各種イベントで、鷹栖町や農業をPRしています。

あつたか
スポーツ
めぐり



(株)青木ファームは、青木寒拾代表とご子息の秀晃取締役含む計6名が在籍。年々その規模を拡大していき、現在は65畝の農地を有する農業法人です。

水稲が主力ですが、昨年度から大豆の作付を始め、ポップコーン用のトウモロコシなども育てています。40数年農業経営を拡大していく中で、設備投資のコストの大きさを感じていて、若い頃から自分でなんとかできないかという思いを抱いていた青木代表は独学で、農機具の改良を重ねてきました。

そのときの作業体系に合うすために機械を触るようになり、修理の技術を磨き、7月には念願の農機具の修理・整備を主とした『道北アグリテック株式会社』を新たに立ち上げました。

「幅広く事業をやっているけど、農業がメインなのは変わらない。自分で良くしていこうという気持ちで、仕事は楽しくやらないとな」。外作業でやけた青木代表の顔に、白い歯がまぶしく光りました。

鷹栖熱夏フェスタ 2017



8月5日(土)6日(日)に、たかすメロディーホール前特設会場で「熱夏フェスタ2017」(同実行委員会主催)が開催されました。町内の一大イベントである同祭りは、今年で23回目を迎えました。

会場には、町内外から多くの来場者が詰めかけ、盆踊りや出店、町で活動するダンスサークルユニット「IZATAKA」など含むステージイベントを楽しみながら、ゆく夏を惜しみみました。

2日間を締めくくるフィナーレの花火が、鷹栖の短い夏の夜を鮮やかに彩りました。



たかす

ホッと

ニ
ユ
ー
ス



パレットヒルズの山道を楽しむ

8月11日(金)の山の日に、パレットヒルズの自然を楽しもうと写真家目黒誠一氏による動物のお話会が行われました。目黒氏は、キツツキやキツネ、パレットヒルズに生える不思議な草の話を、ご自身の体験談とともに話してください、参加した45名は、熱心に耳を傾けていました。



お話を終えた後は、パレットヒルズの見晴らしの良い場所へ移動。さらに頂上へと続く、今年整備した山道を進み、頂上を目指しました。山中を進みながら、目黒氏は植物や鹿のフンなどの解説を交え、参加者を楽しませていました。



資格取得目指して 介護職員初任者研修開講式
7月24日(月)に、鷹栖高校で平成29年度介護職員初任者養成研修講座開講式が行われました。介護人材を養成することを目的に、鷹栖高校2年生の希望者を対象に実施。
今年15名の受講者が資格取得に向けて、社会福祉法人さつき会での研修や、旭川大学職員による座学などのカリキュラムを受けています。



鷹栖との文化の違いに触れる 松浦市派遣報告
8月6日～11日の期間、小学生国内交流事業として、鷹栖・北野両小学校の児童6名と引率1名の訪問団が、長崎県松浦市を訪れました。この交流は平成8年度旧鷹島町の頃、地名に『鷹』がつく縁で始まり、合併後松浦市鷹島町となった今も続いています。
台風の影響で、予定されていた船釣り体験から郷土料理の押しし作り体験へと一部変更はあったものの、



双方の児童が料理をしながらの交流と出来上がった昼食を楽しみました。他にも海水浴や市内見学、平和学習への参加などを通じ、多くを学んだ団員。帰町報告会では「ホストファミリーとの時間が一番の思い出」と、素敵な出会いに溢れた交流だったことを、集まった保護者に伝えました。



今年も雄々しい獅子が舞う
北野神社例大祭

8月4日(金)に、北野神社境内などで北野神社例大祭の迫力ある獅子舞の演舞が行われ、見物客を魅了しました。

町の無形の民族文化財に指定されている北野神社獅子舞は、獅子の頭1人と胴に5人入り、獅子とりの小学生が笛と太鼓の囃子で棒やなぎなたの舞いを披露します。

Da・マルシェ北野店前での演舞の際には、屋台や子どもがヨーヨー釣りや射的のゲームを楽しむ北野de縁日も行われていて、多くの方が見守る中での演舞となりました。



開拓感謝の集い
戦没者追悼の集い

8月8日(火)の町民の日に、開拓之碑前(南1条3丁目)で開拓感謝の集いが行われ、鷹栖の地の発展に寄与した先人たちへ感謝を込めて献花されました。

その後、郷土資料館横にある町戦没者慰霊の塔にて行われた戦没者追悼の集いでは、参列者全員による黙とうがささげられました。

慰霊の塔には思いのこもった千羽鶴も奉納され、戦没者を静かに偲ぶようでした。



新しい朝が来た!
全町ラジオ体操

7月27日(木)に、町民球場で夏の全町ラジオ体操会が行われました。今年はNHKラジオ体操講師の多胡肇氏とアシスタント2名が来町し、ラジオ体操を指導いただきました。



35回目を迎えた
24時間の戦い

8月19日〜20日に「愛は地球を救う 24時間マラソンソフトボール大会」が開催され、町内の選手たちが奮闘しました。



各地区盆踊り

8月13日(日)の鷹栖地区盆踊りを皮切りに、町内5地区で夏の盆踊り大会が開催されました。14日(月)に北斗・北成地区で行われた盆踊りでは、あいにくの雨に見舞われましたが、帰省していた方や地域の方たちで盛り上がりました。

▼8/13 鷹栖地区盆踊り大会
フリフリでダンシングヒーロー



▼8/16 北野盆踊り大会
賑やかな子ども盆踊り



▲8/14 北成地区盆踊り
ステージで大盛り上がり



▲8/14 北斗地区豊年盆踊り
雨にも負けない北斗の元気



▲8/20 中央豊年祭り
会場は仮装で埋め尽くされ

9・10月のイベント情報

パレットヒルズ植樹祭

町民手づくりの杜パレットヒルズで、イベントを開催します。

火おこし体験

自然を楽しむイベント『原始 火おこし体験』鷹栖の米と食材でバーベキューを楽しもう！』を行います。

▼主催 パレットヒルズと歩く会
▼日時 9月23日(土) 午前9時30分～午後1時

▼場所 パレットヒルズ(17線8号)

▼参加対象 小学生 親子10組

(定員になり次第受付終了)

▼参加費用 1名500円(小学生以上の方)

▼内容 火についての座学、古代の火おこし体験、新米の炊飯など

▼問合せ・申込み 総務企画課企画広報係

☎87-2111

パレットヒルズ植樹祭

今年度から、パークゴルフ場受付裏に、手づくりガーデンを新たに整備し、樹木等の植樹を行います。

現在、下地整備を行って

いるため、準備が整い次第お知らせいたします。

10月中旬を予定しています



第4回B&G秋のチャレンジデー

毎年、5月最終水曜日に全国一斉に実施しているチャレンジデーに関連して、昨年に続き体育の日に独自イベントに取り組みます。

健康づくりに思いを馳せることを目的に、上川中央部の鷹栖町、愛別町、東神楽町の3町で「B&G秋のチャレンジデー」を開催！

▼問合せ 教育課体育振興係

ルールは5月同様、当日の0時～21時までの間に15分以上何らかの運動、健康づくりをした住民の参加率



はびねす通信

大手企業を装った架空請求や「総合消費料金」を請求するハガキは詐欺です！

振り込み詐欺(特殊詐欺)が全国各地で多発しています。町内でも喉にポリープがきたと装う息子が電話で100万円を要求する詐欺の事案が発生しました。サンホールはびねすにある生活福祉相談センターには、大手企業を装った架空請求のご相談も相次いで寄せられています。北海道警察本部によると、AmazonやYahoo!、DMW.comなど各種インターネットサービスを提供する企業を装った架空請求メールに関する相談で、有料動画サイトの未納料金の名目で高額の料金を請求するものです。特に、Amazonを装ったものが急増しているとの情報提供がありました。当センターで寄せられた相談の問い合わせ電話番号にかけてみると「本人の電話番号を伝えない限りは応じられないが、代理人であれば応じる」との一点張

この度はおめでとうございませう！賞金総額8億円のうち600万円獲得！(CEOを名乗る人が)責任を持って振り込みます。口座情報を送ってください。

このようなメールにも要注意です。

また、「総合消費料金に関する訴訟最終通告のお知らせ」というはがきが届いたと情報提供がありました。町内での被害はまだありませんが、身に覚えのない請求には絶対電話やメールはせず、無視するのが一番の対処方法です！

▼問合せ 生活福祉相談センター ☎87-2112

**全国一斉！法務局休日相談所
及び公開講座を開設します**

《問合せ》旭川市法務局

法務局が扱う登記、戸籍・国籍、供宅、人権擁護、遺言、公正証書作成に関する住民の皆さんの疑問や相談に、法務局職員、人権擁護委員、司法書士、土地家屋調査士及び公証人がお答えします。

また、「遺言」、「相続」に関する公開講座も同時開催しますので、ご参加ください。

▼日時 10月1日（日）

【相談所】

午前10時～午後4時

【公開講座】

「遺言について」

午前10時30分～1時間程度

「遺言について」

午後1時30分～1時間程度

※公開講座は予約が必要で、定員になり次第締切。

▼場所

旭川市宮前1条3丁目3番15号

【相談所】旭川合同庁舎西館1階 共用会議室

【公開講座】旭川合同庁舎西館1階 会議室（小）

○ご相談は無料です。また、ご相談の秘密は厳守します。

○事前に電話で予約してください。

【問合せ】旭川地方法務局総務課

☎38-11144

北方領土を知るつどい

北方領土について考える講演を、次のとおり行います。

▼日時 10月4日（水）

午前10時30分～正午

▼場所 鷹栖地区住民センター大ホール

▼演題

「終戦前の島と自由訪問で見た島の現況」

▼講師 元島民 高塚正勝氏

【問合せ】

北方領土復帰助成同盟上川地方支部

☎22-8411

**きて☆みて☆はっけん!!
ほくそっけん☆公開デー2017**

普段は見られない研究所の施設を公開します。体験・工作ブースなど、楽しみながら「建築と防災・まちづくり」を学べます。

▼日時 9月9日（土）

午前10時～午後4時

▼場所

北方建築総合研究所

（旭川市緑が丘東1条3丁目1-20）

▼対象 どなたでも

▼参加費 無料

▼その他 事前申し込み不要

【問合せ】

（地独）北海道立総合研究機構建築研究本部

☎66-4218

通行止めのお知らせ

《問合せ》産業振興課調整係

農地整備のため、次のとおり交通を規制します。近隣の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

○北野地区国営緊急農地再編整備事業

▼工事場所

①14線6号～7号間

（9月11日～30日）

②12線6号～7号間

（9月25日～10月25日）

▼工事規制

通行止め



ホンダテストコース見学会

当選された方以外はご入場できませんので、ご了承願います。※詳しくは今月の折込チラシをご覧ください。

▼日時 10月1日（日）
午前10時～午後3時

▼場所 (株)本田技術研究所鷹栖プービンググラウンド（21線10号）

▼募集人数 400名（定員を超えた場合抽選となります）

▼申込方法 FAX、またはインターネット

▼内容 コース見学バスツアー、社員食堂体験、環境技術展示、Honda製品展示など

◎ご来場の際は、専用駐車場をご利用ください。

▼問合せ 同社 ☎87-4322

全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間の実施

9月4日（月）～10日（日）の期間において、「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間を実施します。通常平日午前8時30分～午後5時15分までの相談時間のところ、相談時間を次のとおり延長します。

高齢者や障がい者に対する暴行・虐待、差別等の人権に関する相談を受け付けていますので、お悩みの方やそのご親族の方は、どうぞご相談ください。相談は無料、秘密は厳守いたします。

▼相談先 ☎0570-003-110

▼相談時間 9月4日（月）～8日（金）
午前8時30分～午後7時
9月9日（土）・10日（日）
午前10時～午後5時

▼問合せ 旭川地方法務局人権擁護課 ☎0570-003-110

たかすメンズと出会いのパーティー

次のとおり、婚活イベントを開催しますので、ご応募をお待ちしています。

▼主催 あったかすおもてなしプロジェクト

▼日時 10月28日（土）
午後2時～

▼場所 旭川パークホテル
（旭川市高砂台3丁目）

▼内容 ペアボウリング、立食パーティー、美のプロによるビューティーレッスンなど

▼問合せ・申込み

総務企画課企画広報係 ☎87-2111

E-mail: kikaku@town.takasu.lg.jp

○詳しくは、今月の折込チラシをご覧ください。

生ごみ堆肥を販売します

《問合せ》町民課住民生活係

皆さんにご協力をいただき分別している、生ごみでできた堆肥を出張販売します。

▼価格

・1袋(13kg) 200円

※町が管理する施設および公共施設の環境美化に寄与する場合は申請により無料。

▼販売方法・時間

ごみ処理場(17線18号)で販売します。

平日：午前9時～午後4時30分

土曜日：午前9時～正午

▼9月15日(金)に鷹栖・北野町内で販売します。今月号折込チラシを参照ください。

山に入るときはヒグマにご用心

《問合せ》産業振興課農林畜産係

これからの時期は、キノコ採りなどで山に入る機会が増えてきます。町内でもヒグマの目撃情報がありますので、事故を未然に防ぐために注意しましょう。

●出会わない工夫を

鈴を付けるなど人の存在を知らせる工夫をしましょう。また、単独行動は禁物です。

●遭遇したら

あわてることは事故につながります。ヒグマを刺激せず静かに立ち去りましょう。また、子グマに遭遇した場合は母グマが近くにいる可能性があります。絶対に近づかないようにしましょう。

国民健康保険被保険者証の更新について

《問合せ》町民課医療年金係

国民健康保険被保険者証の有効期限は平成29年9月30日(土)です。対象の方には、更新手続きについて郵送のご案内します。

9月中旬に役場および各地区住民センターでの更新手続きを予定しています。

ご利用ください 検診センター無料バス

《問合せ》健康福祉課保健推進係

旭川がん検診センター(旭川市末広東2条6丁目)での検診は、無料で鷹栖町からのバス送迎も行っています。

バス送迎を申込みされていない方で利用を希望される場合は、健康福祉課保健推進係へお申込みください。

▼送迎バス運行日

10月31日(火)

11月30日(木)

※バスは午前中に出発します。詳しい時間、乗車場所はお申し込み後、ご案内します。

国民年金保険料後納制度について

《町民課医療年金係》

後納制度とは、時効で納めることができなかった国民年金保険料について、平成27年10月から平成30年9月までの3年間に限り、過去5年分まで納めることができる制度です。

後納制度を利用することで、将来もらえる年金額が増えたり、納付した期間が不足して年金を受給できなかった方が年金受給資格を得られる場合があります。

なお、老齢基礎年金を受給している方などは後納制度を利用できません。詳しくは左記にお問い合わせください。

▼問合せ

ねんきん加入者ダイヤル

☎0570-0031004

または、旭川年金事務所

☎27-11611

子宮がん・乳がん検診を受診しましょう

《問合せ》健康福祉課保健推進係

がんは定期受診による早期発見が大切です。

無料クーポン・ワンコイン(500円)対象の方は、この機会にぜひ受診を!

※今年度より、無料クーポンに骨粗しょう症検診もセットになりました。

▼検診対象者

(平成30年3月31日時点)

【無料クーポン】

○子宮がん・満20歳の女性

○乳がん・満40歳の女性

【ワンコイン(500円)】

○子宮がん・22歳以上の偶数年齢の女性

○乳がん・42歳以上の偶数年齢の女性

▼受診方法

①旭川がん検診センターへ事前に直接予約(受付…)

月～金曜、第1・3土曜

午前8時30分～午後5時

②予約の日に受診

▼日曜がん検診もあります

詳しい日程、申込み開始日につきましては、お問い合わせください。

サンホールはびねすのプール休業のお知らせ

9月26日(火)～9月30日(土)の5日間、清掃のためプールが使えなくなります。

日頃より、ご利用いただいている皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

(お風呂は利用できます)

【健康福祉課地域福祉係】



窓口から

ご結婚おめでとうございます

新郎 新婦
北野西 佐川 海さん 旭川市寺本美紗子さん
14 区 松浦 友和さん 旭川市鈴木 由乃さん

おくやみ申し上げます

氏名	年齢
鷹栖南 林 川 とみ子さん	100歳
鷹栖南 小 田 は るさん	101歳
北 央 長谷川 進 一さん	82歳
豊 央 山 中 光 弘さん	61歳



このコーナーでは、町内で満一歳の誕生日を迎える赤ちゃんを、毎月紹介しています。

双子の兄です。一卵性で弟とそっくり!気が付けばいつも2人で一緒にいるよ☆大きくなっても仲良しでいてね!



浅井 ^{りく}陸ちゃん
平成 28 年 9 月 6 日生まれ
男の子
真一・裕可里さんの子

双子の弟です。沢山食べて、元気一杯!とってもイイ笑顔を見せてくれます。みんなからの愛情たっぷり♡2人の成長が楽しみです!



浅井 ^{わく}湧ちゃん
平成 28 年 9 月 6 日生まれ
男の子
真一・裕可里さんの子

いつも穏やかな笑顔でみんなに癒やしを与えてくれる由羽ちゃん。歩くのが大好きです♪一歳には餅をしょって走るかも?!



伊林 ^{ゆう}由羽ちゃん
平成 28 年 9 月 7 日生まれ
男の子
貴志・美樹さんの子

10月生募集のお知らせ

《問合せ》放送大学旭川サテライト
放送大学は、平成29年度第2学期の学生を募集しています。

10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

資料を無料で差し上げていますので、お気軽にご請求ください。

▼出願期間
第1回 終了
第2回 9月20日(水)まで

▼オープンキャンパス
放送大学北海道学習センター旭川サテライトでは、放送大学の説明会を次の日程で実施します。

9月9日(土) 午後1時30分〜
旭川サテライト
☎22-2627

秋の全国交通安全運動 9月21日(木)~30日(土)

「子どもと高齢者の事故防止」を運動の基本に、次のことを重点事項として取り組みます。

- ・夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗車中の事故防止
- ・全座席のシートベルト、チャイルドシートの正しい着用の徹底。
- ・飲酒運転の根絶

町交通安全協会・指導員会と町商工会青年部・女性部が連携し、次の活動を行います。

- ▼街頭啓発運動
9月21日(木) 午前7時30分~ 北野東4条1丁目
- ▼パトライト作戦
9月30日(土) 午後6時~
- ▼問合せ 町民課住民生活係

パークゴルフ大会参加者募集 第13回鷹栖町郵便局長杯

- ▼とき 9月30日(土)
- ▼受付時間 午前7時15分~7時40分
- ▼開会式 午前7時45分(小雨決行)
- ▼会場 北野軽スポーツ公園パークゴルフ場
- ▼参加資格 町民・町PG協会員
- ▼参加料 協会員500円、一般町民700円 ※コース使用料100円(別途)
- ▼各賞 男女ともフライト制で1~5位(参加人数により変更有)、ホールインワン賞(指定ホールのみ)、飛び賞、BB賞、参加賞
- ▼申込み 教育課体育振興係 ☎87-2028
- ▼申込締切 9月20日(水)
- ▼主催 鷹栖町パークゴルフ協会

献血のお知らせ

みんなで献血 あったかす
多くの方のご協力をお願いします。

- ▼実施日 10月4日(水)
- ▼場所・時間
▽たいせつ農協鷹栖支所前
午前11時~正午
▽鷹栖町役場前
午後1時30分~3時
▽あさひかわ農協北野支所前
午後3時30分~4時30分
- 主催/鷹栖町献血推進協議会
後援/鷹栖町ライオンズクラブ
協力/鷹栖町

いきいきわいわいカレンダー

9月	6水	ななかまど大学
	7木	はびねす利用者に対する町営バス無料利用日 ブックスタート
	8金	上川管内高齢者学びの集い(中富良野町)
	9土	
	10日	
	11月	はびねす利用者無料送迎バス運行日(A・Bコース)
	12火	老人会送迎日(長寿)
	13水	乳幼児健診、ブックスタート、女性サロンスクール
	14木	はびねす利用者に対する町営バス無料利用日
	15金	第45回長生き感謝祭
16土		
17日	鷹栖中学校「第35回鷹中祭」 たかす吹奏楽フェスタ	
18月	〈敬老の日〉 はびねす利用者無料送迎バス運行日(A・Bコース)	
19火	老人会送迎日(北成)	
20水	ななかまど大学	
21木	はびねす利用者に対する町営バス無料利用日	
22金		
23土	〈秋分の日〉	
24日		
25月	はびねす利用者無料送迎バス運行日(A・Bコース)	
26火	老人会送迎日(親交)	
27水		
28木	ななかまど大学宿泊研修(~29日) はびねす利用者に対する町営バス無料利用日	
29金		
30土		
10月	1日	
	2月	はびねす利用者無料送迎バス運行日(A・Bコース)
	3火	老人会送迎日(松平)
	4水	ななかまど大学
	5木	こころの健康相談(9:00~11:00サンホールはびねす*予約制) はびねす利用者に対する町営バス無料利用日

◎郷土資料館開館日 毎週水曜日・土曜日
夏季(4月~9月) 午前10時~午後5時
冬季(10月~3月) 午前10時~午後4時

ひとの動き

[8月25日現在]

()内は前月比

人口	7,041人(-3)
男	3,329人(-2)
女	3,712人(-1)
世帯数	3,098戸(+1)

8月中救急出動状況

急病	22件(21人)
一般負傷	3件(3人)
交通	1件(1人)
その他	1件(1人)
月合計	27件(26人)
平成29年累計	229件(210人)
※8/1~8/25 ()内は搬送人員	

平成29年の交通事故状況(鷹栖町)

7月未まで	発生件数	人身 2件
		物損 61件
	死者	1人

それいっしょ あったかすくん!!

熱夏フェスタや田んぼアートフェスティバルに遊びに行ってきたよ♪

熱夏フェスタはその名にふさわしい暑さで、たくさんの方が鷹栖に来てくれました! 屋台の食べ物はおいしいし、ステージイベントは楽しいし、やっぱりお祭りは最高だね!

9月もいろんなところでみんなになでもらったり写真を撮ったりするのが楽しみだなあ☆



◀僕の背負ってるオオカミの桃を気に入ってくれたみたい♪

広報に関するご意見をお寄せください

〒071-1292 上川郡鷹栖町南1条3丁目5-1

【電話】0166-87-2111

【FAX】0166-87-2196

◆鷹栖町ホームページからは、メールまたはアンケートでのご意見をお待ちしています。

【HP】<http://town.takasu.hokkaido.jp>

次号は10月5日(木)発行です